

## 平成29年12月の北陸地方整備局管内の水文・水質状況

北陸地方整備局管内一級河川の主要な水文・水質観測所における観測結果及び水質事故の状況について発表します。

なお、掲載の数値は速報値であり、確定値と異なることがあります。

平成29年12月の概要は、次のとおりです。

○生活環境項目のBODは、環境基準値以下でした。

○健康項目で、環境基準値を超えた地点はありませんでした。

○要監視項目で指針値を超えた地点はありませんでした。

○12月の水質事故発生件数は19件でした。

- ・北陸地方整備局に通報のあった水質事故は、19件でした。
  - ・流出物質別では、油類19件でした。
  - ・事故原因別では、取扱い不注意が10件、機器の破損3件、交通事故2件、その他4件でした。
  - ・県別では、新潟県14件、富山1件、長野県3件、石川県1件でした。
- ※主な水質事故の概要は別紙のとおりです。

なお、本資料に関するデータ等については、北陸地方整備局ホームページにおいて提供していますので、そちらをご覧ください。

(ホームページアドレス <http://www.hrr.mlit.go.jp/river/suisitu/suicon.html>)

取扱い

配布をもって解禁

同時資料配付記者クラブ

新潟県政記者クラブ  
 新潟県政記者クラブ  
 富山県政記者クラブ  
 石川県政記者クラブ  
 福島県政記者クラブ  
 長野市政記者クラブ  
 長野県庁会見場

— 問 い 合 わ せ 先 —

国土交通省

北陸地方整備局

水災害予報センター長 長谷川 賢市 (内線 3851)

課 長 補 佐 谷口 和哉 (内線 3853)

☎ 025-280-8880(代表)

025-370-6770(直通)

北陸技術事務所(水質分析機関)

品質調査課長 江川 康夫 (内線 351)

☎ 025-231-1281(代表)

025-231-8037(直通)

( 別 紙 )

北陸地方整備局に通報のあった主な水質事故の概要

発生年月日	水系名	河川名	原因物質と流出量 (推定量)	事故発生場所	事故の概要
2017/12/6	信濃川	猿橋川	灯油、100L	新潟県長岡市	ホームタンクの栓の閉め方が不十分で、灯油約100Lが流出した。原因者の敷地内の集水枡、福島江用水路の排水機場でマット設置し対応した。
2017/12/7	信濃川	天田川	灯油、100L	新潟県小千谷市	ホームタンクと家の間の地下配管から灯油が漏洩し、一部(約30L)が河川へ流入した。原因者宅脇の側溝と用水路へマット設置し対応した。信濃川本川の水道取水口でも油臭が確認され、小千谷市ガス水道局が一時取水停止した。その後用水への油の染み出しは見られなくなり、茶郷川と本川の合流点でも油膜などの異常は見られなくなった。
2017/12/15	信濃川	焼田川	灯油、245L	新潟県小千谷市	ホームタンクの給油口の閉め忘れにより灯油が流出し、焼田川で油膜・油臭が確認された。原因者の敷地へマット設置、水路及び焼田川へフェンス設置し対応した。
2017/12/17	阿賀野川	姥堂川-側溝	灯油、700L	新潟県阿賀町	ガソリンスタンドにおいてタンクローリーに灯油を給油中に作業ミスにより最大700Lが漏えいし、姥堂川につながる側溝で油膜が見られた。敷地内及び側溝へマット設置し、油処理剤を散布し対応した。
2017/12/18	姫川	谷内川	灯油、188L	新潟県糸魚川市	除雪をした際に、誤って配管を破損させ灯油が用水路へ流出した。配管付近と谷内川へオイルフェンスを設置し対応した。
2017/12/20	信濃川	八木沢川	A重油、1250L	長野県須坂市	農業用ハウスに設置された重油タンクから、配管の破損によりA重油が地下浸透し、地中から側溝に染み出た。側溝、旧百々川、相之島排水機場へマットを設置し対応した。重油が浸透した土壌の入れ替えを実施した。
2017/12/27	信濃川	麻績川	軽油(エンジンオイル)、600L	長野県麻績村	長野自動車道麻績IC付近下り線で車数台が絡む交通事故が発生し、高速道路から麻績川へ大型トレーラー2台が転落し、車両からの燃料漏れが確認された。麻績川にオイルマット、オイルフェンスを設置し対応した。トレーラーからの燃料抜き取り作業、トレーラーの引き上げ作業が完了し、油膜などが無いことを確認し対応終了した。
2017/12/30	神通川	針山用水	灯油、150L	富山県礪波市	灯油タンクの破損により、灯油約150Lが流出した。敷地内でのマット設置、中和剤散布で対応した。